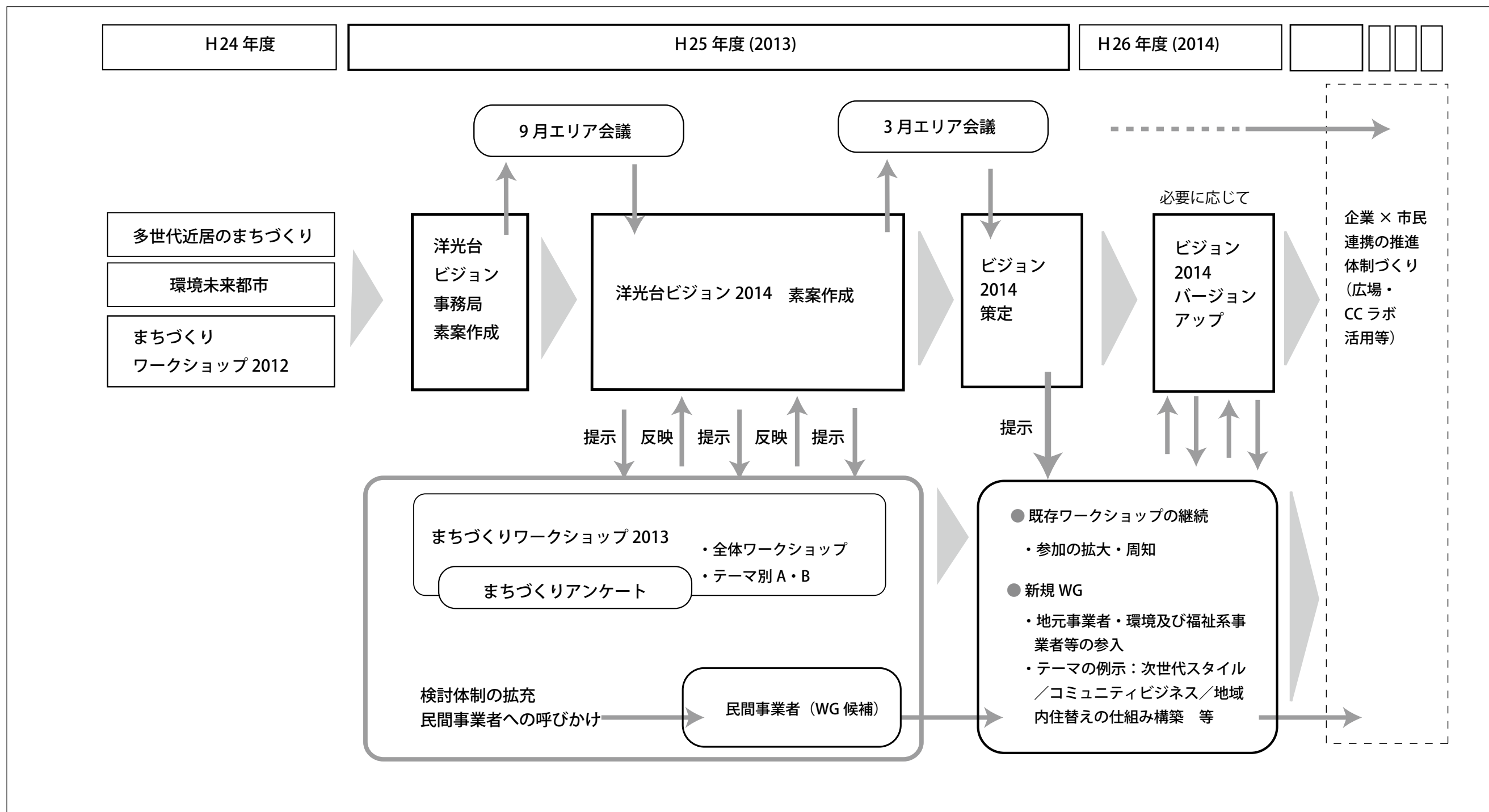


洋光台まちづくりビジョンに関して

● 洋光台まちづくりビジョンとは

- 洋光台では H23 年より「多世代近居のまちづくり」、H24 年「洋光台エリア会議」「洋光台アドバイザー会議」「まちづくりワークショップ」が次々とスタート、地域住民・有識者・行政・UR・の連携・協働による取組みがすすんでいる。多くの意見が集まりつつある現在、これから「何を目標に」「どのようにまちづくりすすめていくか」について、関係者間で共有するため、「洋光台まちづくりビジョン」を策定する。
- 内容は「まちづくりの目標・コンセプト」と、「取り組み項目」、「推進体制」からなる。
- ワークショップ・アンケートから得た住民の声をベースに作成し、素案を提示の上、住民意見・意向を充分反映させながら策定する。
- まちづくりの進行や状況変化に応じ、柔軟に見直しを図るプランである。

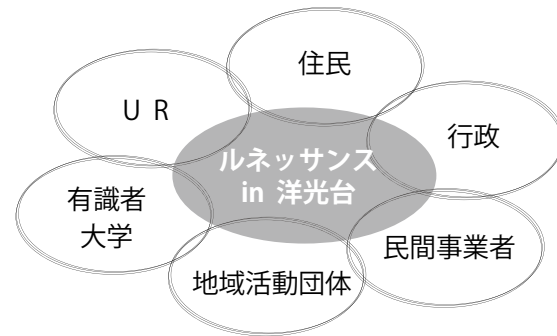
● 策定フロー



《ルネッサンス in 洋光台》洋光台まちづくりビジョン（たたき台）

ルネッサンス in 洋光台の目的（理念）

- ◆洋光台駅と団地を核とした地域全体の価値の維持・向上
- ◆多世代近居の実現に向けた地域活動の発展
- ◆多様な主体の連携・協働が連鎖し、つながることにより拡大



地区の現状と課題

- まちの成り立ち
 - ・昭和 45 年入居開始のニュータウン(区画整理事業)
 - ・横浜 20 分程度、都内へ 1 時間程度と利便性が高い。
- まちの資源
 - ・ゆったりした街並み、広い街路、多くの公園など都市基盤の充実
 - ・地域活動も活発であり、人的資源に恵まれている。
- 地域特性
 - ・国調 H17→H22 の5年間で、年少人口比率 12.3→11.5% / 高齢化率 22.4→27.1%。同時期に横浜市は年少 13.5→13.2% / 高齢 16.9→20.1%(+3.2)。また高齢夫婦のみ世帯や単身世帯が増。
 - ・世帯数約 1 万。分譲賃貸合わせ団地 6 千戸で公的賃貸住宅比率が 4 割と高い。戸建住宅は 2 千戸。
- 居住者ニーズ（アンケートより分析）
 - （地域の賑わいが失われつつある／落ち着いたある住宅地環境の維持／図書館や福祉施設等サービスの不足・・・）
- 【課題まとめ】
 - ・居住者の高齢化、若年層の減少への対応
 - ・団地・戸建て住宅等建物やインフラ経年化への対応
 - ・地域資源の更なる有効活用
 - ・地域活動の担い手の更なる拡充、自助・共助の拡大
 - ・地域内での活動の場、働く場の充実

< 目標・コンセプト >

まちづくりの目標

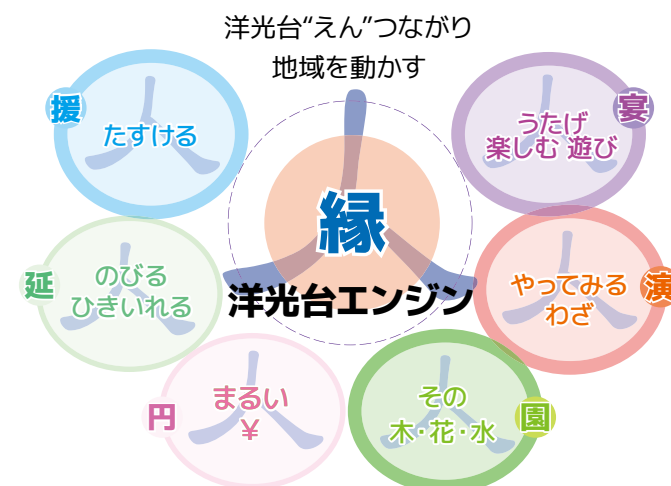
- ① 多世代が住みたい・住み続けたいと願うまち
多くの世代が住みたいまち／充実した子育て環境／高齢者も安心して住み続けられる
(高齢者の環境／子育て環境／居住安定性・定住環境)
- ② 安全で、安心な暮らしができるまち
日常の防犯、災害時の安心安全、交通安全性に優れたまち／見守りなど、住民自らがつくる安心
(安心・安全環境)
- ③ 「賑わい」と「落ち着き」の両方を誇るまち
便利で賑やかな商業施設、文化や楽しみにあふれる洋光台／交通利便性に優れた洋光台／美しい並みや緑など落ち着いた住環境の洋光台
(街の賑わい・利便性／街並み・自然環境)
- ④ 環境にやさしいまち
新エネルギーや環境技術の導入などで、環境にやさしい暮らしをリードする洋光台
- ⑤ 人が活躍、活動できるまち
地域の人材が活かされる／住民の力で盛り上がるまち・洋光台
(コミュニティ環境)

※() 内はアンケート調査の環境評価指標

まちづくりコンセプト

●「洋光台エンジン」！！

「縁」の真ん中には「人」がいて、洋光台を動かす



宴：気軽にイベント、気軽に遊べる 演：まちと人それぞれが個性を表せる 園：水と緑など自然を楽しめる 円：経済が活性化、働く場・活動する場が増える 延：まちのよさを伸ばし人を引きよせる 援：互いに助けあえる人と場がある

< 取り組み項目 >

① 多世代近居

- (1) 多世代交流・コミュニティ支援
 - ・空き家・空き住戸・空き店舗を活用した活動拠点と運営体制づくり
 - ・交流・コミュニティを支えるネットワークづくり
- (2) 住替え・若年層の流入
 - ・多様な住宅ストック誘導、民間事業者の参入促進
 - ・地域内住替えの推進・支援、若年層への PR
- (3) 介護・高齢者支援
 - ・拠点施設と連携した在宅サポート体制の充実
 - ・リフォーム・介護・移動支援などを総合的にサポートをする体制づくりと情報提供
 - ・地域での見守り、「縁」を育むつながりづくり
 - ・介護予防等、健康で元気に暮らせるためのサポート
- (4) 子育て支援
 - ・子育て環境を総合的に点検、課題の共有化

② 防災（安心安全）

- (5) 防災・防犯対策
 - ・防災拠点機能の整備
 - ・ハード面での防災性能の向上
 - ・地域の自主的活動の更なる促進、若年層の参加促進等

③ 駅前再編・景観形成

- (6) まちの賑わい
 - ・魅力的で活気のある駅前地区づくり 等
- (7) 利便性
 - ・駅前機能の向上、地域のアクセシビリティ向上 等
- (8) 住環境保全・景観・自然
 - ・景観維持、空き家の管理、まちづくりルール等

④ エネルギーマネジメント

- (9) 環境・エネルギー
 - ・太陽光活用や新モビリティの導入、省エネ化等
 - ・災害時の補助電源の確保

⑤ その他地域の価値を維持・向上させる取り組み

- (10) エリアマネジメント
- (11) 地域循環経済・地域ビジネス
 - ・地域ニーズに応えるサービスを地域の力で提供

< 推進体制 >（H26 年度～・案）

【全般】

- エリア会議
 - ・全体構想・方向付け・戦略
 - 洋光台のビジョン・取り組みの基本方向／体制・役割分担／スケジュール等
 - ・情報発信（事務局）
 - ワークショップ・アンケート等の成果まとめ・周知／HP や情報誌発行など

- 全体ワークショップ
 - ルネッサンス in 洋光台・取り組みの周知・情報共有／cyoi アクション情報集積／オープンワークショップ等による参加者の拡充

【分野別】

既往 WS

- A：駅前活性化
 - ・駅前広場への住民意見まとめ
 - ・CC ラボ（中央団地施設を利用した地域活動拠点）試行実施等
- B：多世代交流・コミュニティ活性化
 - ・北部地区での地域活動拠点に関して
 - ・Cyoi アクション BANK（自発的取り組みの促進・アイデア集積と情報共有）

新規 WG（案）

- 地域内住み替え WG
 - ニーズ把握・マッチング・空き家活用の検討／介護・医療等支援・サポート体制の検討 等
- 次世代スタイル WG
 - 多世代を支える新技術／太陽光・EVカーシェア・コミュニティサイクルなど
- コミュニティビジネス WG
 - 多様な主体による自立的運営／コミュニティファンドなど
- 〇〇 WG
- △△ WG

【自発的活動】

- cyoi アクションの普及、更なる拡充